

総務文教常任委員会

令和2年9月29日(火)

午前10時20分～

第3委員会室

1 開議

2 事務局日程説明

3 議案審査

教 育 部

- (1) 第50号議案 亀岡市立小・中・義務教育学校情報通信ネットワーク
環境施設整備委託契約の締結について

<説明～質疑>

- (2) 第51号議案 財産の取得について

<説明～質疑>

4 討論～採決

(休 憩)

5 委員長報告の確認

6 その他

- (1) 議会だよりの内容について
- (2) 他都市先進地行政視察について
- (3) 次回の月例開催について

総務文教常任委員長報告

(R 2 . 9 . 2 9)

総務文教常任委員会に付託されました議案について、審査の経過概要とその結果を報告いたします。

まず、第 1 号議案、令和 2 年度一般会計補正予算（第 5 号）の本委員会所管分ではありますが、その主な内容は、

総務費では、新型コロナウイルス感染症感染予防の観点から実施する、庁舎における空調設備の改修やトイレの洋式化整備、並びに内閣府が選定する 2020 年 SDG s 未来都市に本市が選ばれたことを受け、SDG s の理念に沿ったまちづくりを推進する拠点として、庁舎内に「開かれたアトリエ」を整備するための、庁舎維持管理経費の増額補正、

SDG s の理念を市内外に広く発信し、市民意識の醸成を図る取組を実施するための、文化振興経費の増額補正、

新型コロナウイルス感染症対応の経費として、自治会活動における感染予防対策を支援するための、コミュニティ推進経費の増額補正、

地方財政法の規定に基づき、令和元年度決算剰余金の一部を財政調整基金に積み立てるための、財産管理経費の増額補正、

民生費では、近年多発する豪雨災害等において、住宅用地が土砂災害による被害を受けた方に対し、応急復旧に対する支援を行うための、災害救助

経費の増額補正、

消防費では、有事の際、避難所等へいち早く物資を配給することができるよう、防災備蓄倉庫を分散整備するための、災害対策経費の増額補正、

教育費では、新型コロナウイルス感染症対策のための消耗品や備品を購入するための、小学校費及び中学校費の感染症対策・学習保障推進経費の増額補正、

G I G Aスクール構想の推進にあたり、端末の活用や導入を支援するG I G Aスクールサポーターの配置、及び障がいのある児童・生徒のための入力支援装置を整備するための、小学校費及び中学校費の情報教育推進経費の増額補正、

であります。

審査において、S D G s 未来都市モデル事業の拠点とする開かれたアトリエ整備事業、及びかめおかまるごとスタジアム構想策定事業について疑義が残り、再度、予備日を使って説明を求めました。

予備日には、市長からも、事業の内容、趣旨、効果等について詳しい説明があり、議論を深めたところです。

採決に先立ち、かめおかまるごとスタジアム構想の策定は、コロナ対策予算すべきではない、また、S D G s 未来都市モデル事業において、市庁舎レストランに拠点を整備する必要はないとの反対討論がありました。

採決の結果は、賛成多数をもって原案可決すべきものと決定しましたが、
今後、議案提出にあたっては、十分な資料により説明責任を果たされるよう強く望むものであります。

なお、指摘要望事項として、

S D G s 未来都市モデル事業の拠点施設は、市民に開かれたアトリエとしてしっかり管理すること、かめおかまるごとスタジアム構想は、市職員の提案も取り入れ、専門的な知見も活用して策定することを指摘要望するものであります。

次に、**第５０号議案、亀岡市立小・中・義務教育学校情報通信ネットワーク環境施設整備委託契約の締結について、及び、**

第５１号議案、財産の取得については、G I G Aスクール構想の校内ネットワーク環境整備、及び児童生徒に１人１台配備するタブレット端末等の購入にあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を求めるものであります。

審査において、契約の在り方や業者選定に対し意見がありました。

なお、今後、毎年発生する保守管理や通信費用について、しっかりと国に対して要望するよう望み、**採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。以上、簡単であります、本委員会の報告といたします。**

総務文教常任委員会 資料

令和2年9月29日（火）

教 育 部

GIGAスクール構想整備事業

G I G A スクール構想

インターネット



校外へのネットワーク接続



校外へのネットワーク接続

学校とインターネット接続するための経費
・校内へのインターネット回線の引込工事等

R 3 ~
通信費

※今後整備予定

学校



元年度繰越

校内ネットワーク環境構築

- ① LAN ケーブル配線
- ② 無線アクセスポイント、スイッチ等各種機器の調達、設置
- ③ タブレット端末保管庫の調達、設置、設定

R 3 ~
保守・運用

378,563 千円 (国庫: 126,608 千円 市債: 251,900 千円 一財: 55 千円)

1人1台端末の整備

- ① タブレット (iPad) 調達※7,683 台 (全児童生徒、教員、予備)
- ② タブレット (iPad) 初期設定

R 3 ~
保守・運用

421,183 千円 (国庫: 316,420 千円 市債: 104,763 千円)

障がいのある児童生徒のための入出力支援装置整備

点字ディスプレイ等購入

910 千円 (国庫: 910 千円)

ソフト事業



プロジェクトチームにて ICT 教育を行うのに必要なソフトウェア、ICT 支援員等を検討していく。

R 3 ~
ソフトウェア経費等

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う急速な学習環境の整備

家庭学習のための通信機器整備支援

Wi-Fi 環境が整っていない家庭に対してモバイルルータを貸与するもの。(330 台調達予定)

3,300 千円 (国庫: 3,300 千円)

学校からの遠隔学習機能の強化

オンライン授業等を実現するための学校側の通信装置等の環境を整備する。(カメラ、マイク等 25 校分)

875 千円 (国庫: 875 千円)

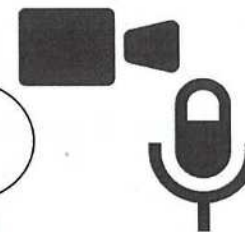
G I G A スクールサポーター

急速な学校 ICT 化を進めるために自治体等を支援する ICT 技術者人材を配置する。(学校での初期対応、使用マニュアル作成、使用方法周知等)

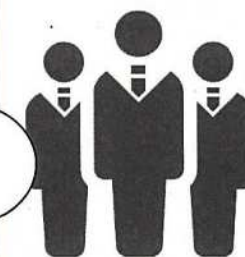
7,188 千円 (国庫: 7,188 千円)



6月補正

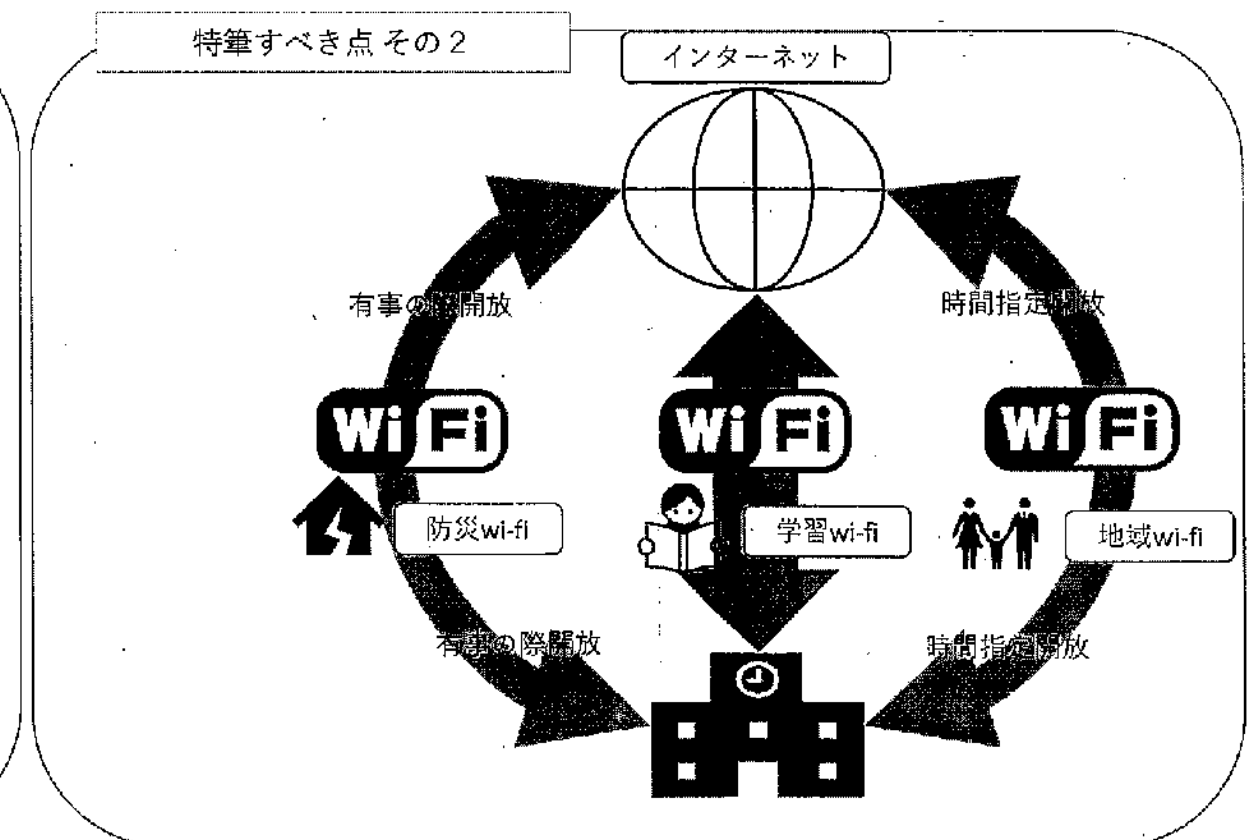
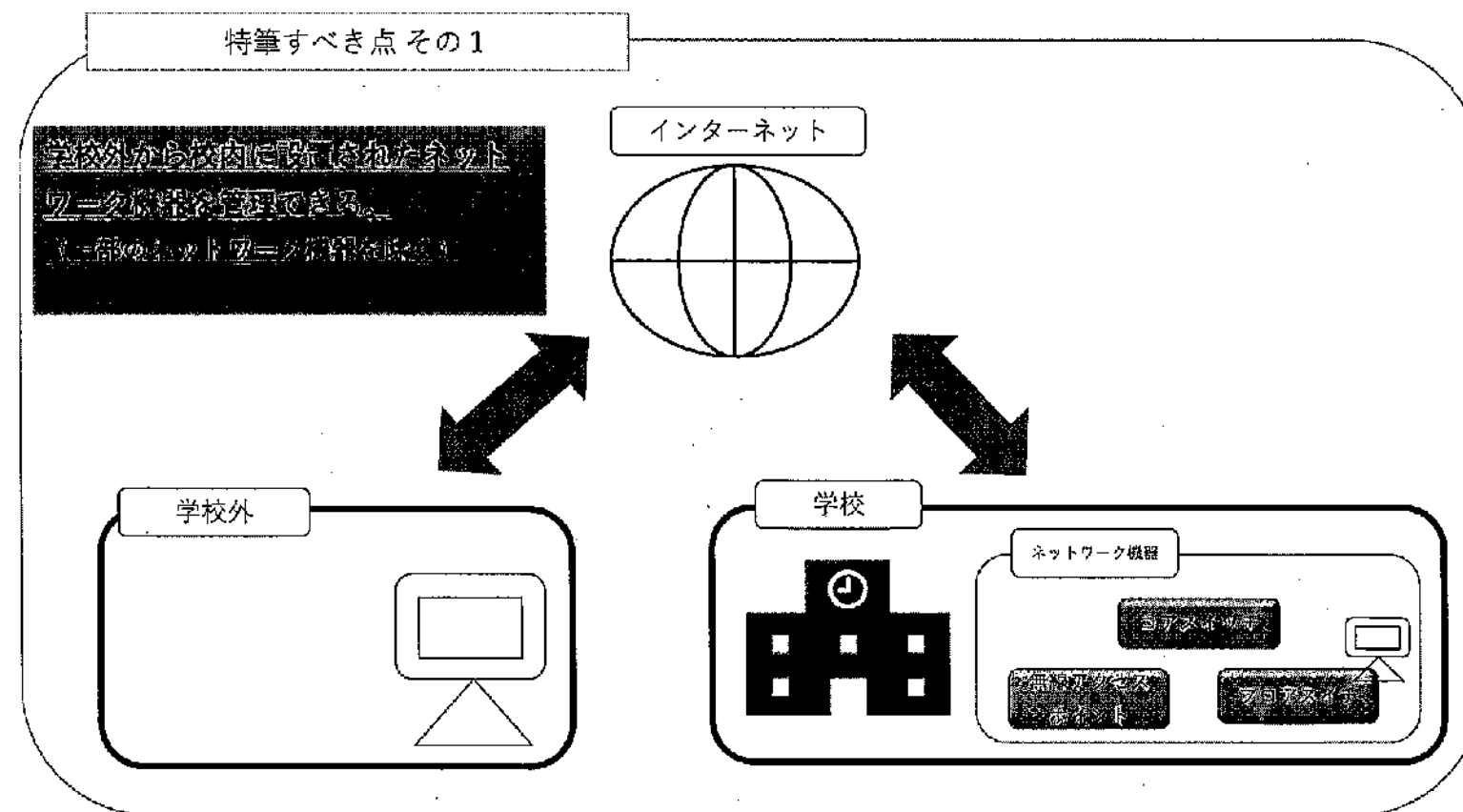
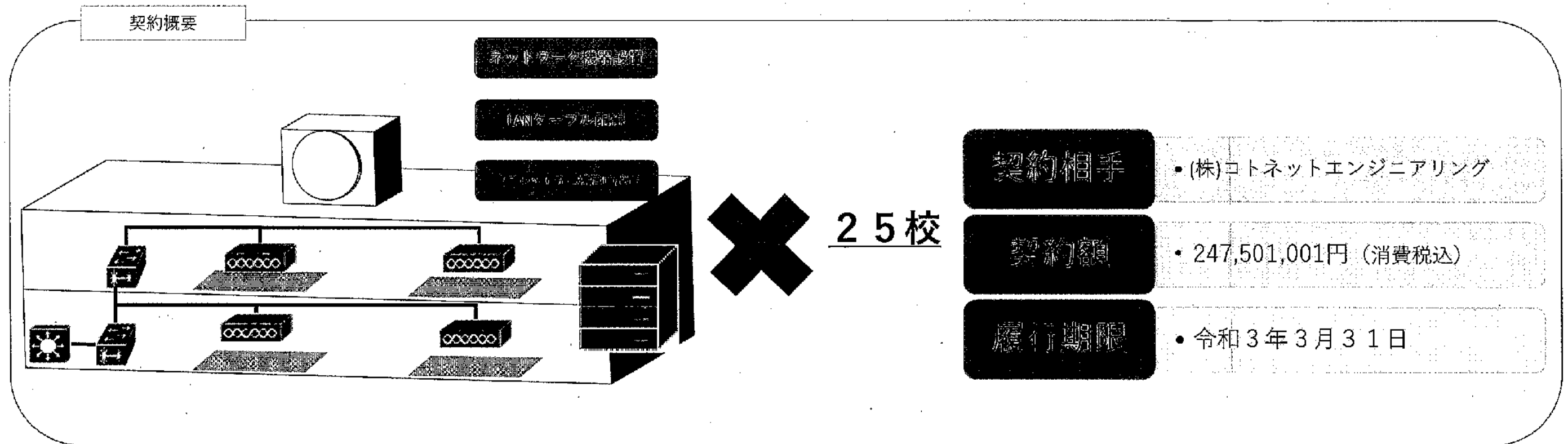


6月補正



9月補正

亀岡市立小・中・義務教育学校情報通信ネットワーク環境施設整備委託



亀岡市立小・中・義務教育学校におけるタブレット端末調達業務

契約概要



タブレット端末 (iPad)

7, 6 8 3 台

キーボード・保護ケース

・児童生徒用 6,956台

・教員用 519台

端末管理システム

・予備 208台

導入設計及び設定作業

契約相手

・ (株) ライオン事務器 大阪本店

契約額

・ 404,085,000円 (消費税込)

履行期限

・ 令和3年3月31日